

2022年3月7日



東京春闘共闘会議
代表 荻原 淳

「働き方改革」の適正履行、長時間労働の是正、最低賃金の支払い 労働環境適正化に向けた監督・指導の強化を求める要請書

日頃より労働者の権利を守るための行政のご奮闘に感謝申し上げます。

新型コロナウイルスパンデミックによって雇用・就労めぐる状況は大きく揺らぎ、解雇や雇止めの横行、また就労先の倒産・廃業で職を失うなどの事態が深刻に広がっています。そして労働組合に寄せられる相談では、ハラスメント事案が急増しています。特に非正規労働者、アルバイト・パート労働者、そして女性と青年へのしわ寄せが顕著になっています。

東京では21年の最低賃金改定が28円の引き上げとなりました。しかし21年10月に私たちが実施したアルバイト・パートの募集時給調査(サンプル3487件)では、全都平均で10円しか上がっていません。三多摩地域では5円にとどまっています。確かに最賃割れはしておらず法令違反ではないと言えますが、最賃引き上げ幅の3分の一程度でしか時給が上がっていないということは、東京で働く者の生活が向上していないことにほかならず、コロナで疲弊した地域経済を温める消費改善に十分な寄与をしていないのではないのでしょうか。私たちはさらに、18年間続けてきたこの調査を経年的に分析し直しましたが、かつては最賃額プラス2割を越す水準にあったものが、近年は2割未満で推移している傾向がはっきりとしてきました。

この30年近く、欧米や韓国に比べても日本だけが平均賃金が下がっていることはたびたびメディアでも取り上げられ、周知のこととなっています。日本は異常な低賃金構造にあります。勤労者の賃金を引き上げることと、そのためにも大部分の雇用を担っている中小企業への抜本的支援が極めて重要であり、国の政策を大きく転換していくことが求められます。

そして低賃金構造は、雇用を劣化させ、長時間過密労働を招き、労働条件の水準を押し下げます。安くても無権利でも働かざるを得ない勤労者が増大しています。行政がしっかりと規制と指導をし、必要な政策を実行していくことが喫緊の課題です。コロナ禍だからこそ、労働者の雇用と働く権利を守る砦としての貴局の役割にますます期待が高まっています。

改めて下記の要請事項の実現にご尽力をお願いするものです。

記

- 1、地域別格差解消に向け全国一律最低賃金法の導入など最低賃金法の抜本改正を図ること。

単身者が8時間働き普通に生活できる時間額1500円の早期実現を目指すこと。そのために必要な中小企業支援策を整備するよう要望します。

- 2、今年度の最賃審議会の開催スケジュールを明らかにするとともに、審議会委員の選任においては基発545号（1961年6月15日付け）に基づき公正に行うことを求めます。また、審議会委員の枠を増やすことを求めます。
- 3、東京で暮らす労働者の東京地評が行った最低生計費試算調査結果を審議会資料として活用すること。審議会が公開による意見陳述を行うよう諮問にて要望を行ってください。
- 4、過労死ラインを容認する時間外労働が法制化される中、事業主に対する「労働時間の適正な把握」が求められます。貴局として具体的な指導ならびに体制の確立状況と取り組みの現状などお聞かせください。また、厚労省が昨年、過労死などの労災認定をする際の労働時間算定について、「仮眠や持ち帰り残業について厳しい基準を取る」ことを全国の労働基準監督署に通達していたことが報道されています（22年1月19日東京新聞）。労災の不認定につながることであり、看過できません。早急に従前基準に改めることを求めます。
- 5、労働者派遣事業所における従業員代表の選出行為に対する適法な手続きについて報告ください。
- 6、昨年の雇用調整助成金と休業支援金の申請件数、決定件数とその給付金額を報告ください。
- 7、厚生労働省は1月7日に「シフト制留意事項」を発表しましたが、実効性があるものではありません。「シフト制」で働く人たちの実態を掴み規制強化をしてください。また、「求人サイト」において詐欺まがいの被害が相次いでいます。職業紹介の健全性を保つためにも適切な対応を求めます。背景には公的職業紹介事業が後退縮小されていることがあるものと考えられます。機能の拡充を求めます。
- 8、建設産業や交通運輸事業での重大災害が後を絶ちません。第3次産業においても増加傾向があります。貴局の対策と処置状況を報告してください。
- 9、職場・現場での新型コロナウイルス感染発症状況、労災として認定された件数、クラスター発生への対処などについて報告してください。
- 10、働くものの権利を守り、いきとどいた労働行政を実施するため、局、監督署の人員を増員すること。現状および今後の人員体制について報告してください。

以上